

ひかりの園だより

とも に

第65号

発行日：平成28年6月
編集：法人本部事務局



社会福祉法人 ひかりの園



トカゲとよいドンカ

『しまうま倶楽部』のクッキー&パウンドケーキ

「しまうま倶楽部」のブランドでご存知の方も多いかと思います。平成7年からはじめた仕事ですが、各方面の皆様の熱心なご協力をいただき、今では地元の多くの方々に親しまれるようになりました。お菓子を作る仲間たちの顔はとても楽しそうです。始めは注文量をこなすことに大変で苦労しましたが、今では皆手早く仕事をこなせるようになりました。



原料、素材にこだわり、ひとつひとつ真心込めて焼き上げ、ひと味ちがう豊かな味わいです。

県内の40ヶ所程のお店で販売していただいています。これからも末永く皆様に親しんでいただけるよう、積極的な商品開発に努めていきたいと思っています。

現在、クッキーは35種類

パウンドケーキ20種類

お客様からの注文を心待ちにしています。
(根洗作業所)

めて作っています！

働 学 舎 >>

『遠州根洗窯』の陶器

『遠州根洗窯』は浜松協働学舎に集う仲間たちの陶芸部門の屋号で、青葉の家と第二青葉の家で、日々作陶に励んでおります。思いのままに土をこね、様々な作品を生み出しており、過去に授産製品コンクールで県知事賞を受賞するなど、その魅力を評価されております。また、春と秋に第2青葉の家で行われるやきものまつりや、販売イベントも毎回大盛況です。

遠州根洗窯



土にこだわり、信楽の土を二種類使用し、厳選した釉薬をかけております。大きな窯二基を使用し1240℃で13時間じっくりと焼成しております。

「こんな個性豊かな陶器は見たことがない！」と言われることが、私たちの喜びです。是非、見たことのない陶器を探しに来てください。

(青葉の家・第2青葉の家)

『しまうま倶楽部』の焼き立てパン&焼き菓子

しまうま倶楽部パン工房の店舗は1996年10月のオープン以来多くの皆様に愛されています。しまうま倶楽部の仲間たちはそれがうれしく生きがいを感じながら仕事に取り組んでいます。

2008年4月には店舗をリニューアルし、大型オープンなど設備整備も行い、生産及び販売により力を入れています。



皆さんから「おいしい!!」と評判のパンと焼き菓子。店内では焼きたてのパンや趣ある陶器以外にも、クッキー、せんべい、焼き菓子、コーヒーやソフトクリーム等、様々な商品を販売しており、好評をいただいております。
(第2青葉の家)

私たちが心を込めて 《浜松協》

『皐月堂』のうすやきせんべい



工房めいのうすやきせんべいは3種類の国産小麦粉を使用しています。素材に適した粉を使用し、それぞれの風味が生きるように工夫をしています。工房めいの『どうまい卵』を使用しています。

皐月堂うすやきせんべい



静岡玄米茶



アーモンド



おススメはアーモンドと玄米茶です。アーモンドの香ばしい風味が口いっぱい広がります。玄米茶は少々苦味もありますが、それが大人の味で後をひきます。

現在14種類のフレーバーをご用意しております。

(工房めい)



『どうまい卵』は「工房めい」と、障害を持った方の雇用に先駆的な取り組みをしている「青い鳥牧場」が共同で開発し、生産しています。卵をひとつひとつ手作業で丁寧に磨き上げ、梱包しています。



どうまい卵

『どうまい卵』の一番のアピールポイントは、味と新鮮さです。生食、卵かけご飯で召し上がっていただくことをお勧めしております。

新入職員のことば

ご利用者の感覚
に乗ることを意識

した関わりをし
て、「この人なん

かい人、この人の
近くに居たい」というような安心感
を与えられるような人になれるよう
努めていきたいです。



工房めい 伊藤 基子

入社して7ヶ月
がたちました。始
めの頃はご利用者
と共に過ごすこと
で精一杯でした。こ

れからもご利用者と横並びで歩き、
ご家族の皆様にも笑顔になっていた
だけの様な支援員になっていきたい
です。



工房めい 小杉 有里

ご利用者が働き、
暮らす場をご利用
者と協力して創り
たいと考えていま

す。働く、学ぶ、遊
ぶをキーワードに、ご利用者の生活
が豊かなものになるよう一生懸命努
力したいと考えています。



第二青葉の家 柳瀬 滋彦

生活支援員ですが
臨床心理士でもあ
ります。これから、
ご利用者や職員の方の個性との交わり

で、何が産み出されるのかワクワク
しています。この新鮮なワクワクを
ずっと持ち続けていきたいです。



根洗寮 山本 幸代

これからご利用者の
生活に関わらせ
て頂くので、安心
感を与えられるよ

うな接し方や態度を
心がけていきたいと思います。日々
成長していきたいと思います。



根洗寮 鈴木 千晴

取柄は「明るく元
気よく！」です。
早く仕事に慣れて
ご利用者をはじ

め、ご家族、先輩か
ら信頼される職員を目指していきた
いと思います。よろしくお願いします。



第二青葉の家 藤田 裕子



事務担当職員とし
て、ご利用者や職
員双方を裏方から
きちんと支える職
員になりたいと思っ

ています。法人や施設の業務がス
ムーズに進むよう、接する人々すべ
てに対して思いやりを持って対応し
ていきます。



工房ゆう 水野 佑哉

言葉にできないご利用者に「工房ゆうで良かった」と思っていたら支援をする事が目標です。ご利用者とご家族の声に耳を傾け、毎日の小さな変化を見逃さないように一緒に幸せに過ごしていきたいです。



工房ゆう 林 智恵子

これから多くの障害のある方々やそのご家族と出会い、交流を重ねていくと思います。ご利用者が安心して生活でき、ご家族が安心して自分の家族を預けられる施設作りを行っていききたいです。



根洗寮 山内 淑高

新たな職場の職員として、これまで積み上げてきた経験を活かし、学園の職員の皆さんと共に子ども達の「いいところ探し」をしながら、学園中が笑いと喜びの場を作る存在になりたいと思います。



根洗学園 池田 恭子

ご利用者と関わる上で大切にしたい事は「生きていて良かった。幸せだった。」と思って頂けるような支援をしていくことです。そして視覚障害のある方の目となり情報を共有して、共に喜び、共に笑い、共に生きていきたいです。



第二静光園 古橋 暁

ご利用者の顔と名前をしっかりと一致させることが目標です。医療ケアを行うときや病院への付き添いの際には、ご利用者に不安を与えず頼って頂けるようになりたいです。



第二静光園 下西 ゆみ恵

ご利用者やそのご家族から信頼される介護職員になりたいです。技術や接し方等を身に付け、ご利用者が楽しく安心して生活できるようお手伝いしていきたいです。また、心に余裕を持ち、笑顔で働きたいです。



第三静光園 池谷 早紀

福祉の仕事を行うにあたり、相手との信頼関係が重要になると考えています。そこで、常に笑顔で心掛け、安心して頂ける様に接し、ご利用者に充実した日常生活を提供できる介護職員になりたいです。



静光園 鈴木 偉生

高齢者の方と触れ合うことが好きで、今の自分があると思っています。体調を崩してしまっても「看護師さんが来てくれたから大丈夫」と安心していただけるよう、日々精進していきたいです。



静光園 榊原 恵

相談という仕事に日々楽しさと難しさを感じています。相談して下さる方が気軽にあの人に話してみようと思って頂けるように、常にご本人やご家族の思いに寄り添える相談員になりたいと思います。



相談支援事業所まど 白石 美奈



平成 28 年度入社式および辞令交付式 4 月 1 日

平成27年度社会福祉法人ひかりの園事業報告(抜粋)

理事・評議員会開催状況

■理事会開催

- 第1回 平成27年5月26日
- ・平成26年度事業報告及び決算について
 - ・平成26年度監事監査報告について 他
- 第2回 平成27年9月28日
- ・静光園エアコン工事に係る入札について
 - ・定款変更について 他
- 第3回 平成27年12月21日
- ・平成27年度補正予算について
 - ・定期監事監査報告 他
- 第4回 平成28年3月28日
- ・平成28年度事業計画について
 - ・平成28年度当初予算について 他

■評議員会開催

- 第1回 理事会同日に同内容について
- 第2回 理事会同日に同内容について
- 第3回 理事会同日に同内容について
- 第4回 理事会同日に同内容について
- ・役員改選

広報活動

- 「ひかりの園だより ともに」
- 第63号 平成27年 6月発行
- 第64号 平成27年 12月発行
- 「ひかりの園ホームページ」
- <http://www.hikarinosono.or.jp> にて新着情報を随時更新

資金収支計算書
(自)平成27年 4月 1日(至)平成28年 3月31日

第1号の1様式

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	事業活動収入計(1)	2,215,823,000	2,211,643,148	4,179,852
	事業活動支出計(2)	2,044,382,000	2,017,380,641	27,001,359
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	171,441,000	194,262,507	△ 22,821,507
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)	200,314,000	200,289,794	24,206
	施設整備等支出計(5)	343,661,000	343,487,428	173,572
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 143,347,000	△ 143,197,634	△ 149,366
その他の活動による収支	その他の活動収入計(7)	7,016,000	7,280,082	△ 264,082
	その他の活動支出計(8)	34,224,000	34,214,618	9,382
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 27,208,000	△ 26,934,536	△ 273,464
予備費支出	予備費支出(10)	13,400,000	—	10,246,000
		△ 3,154,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 9,360,000	24,130,337	△ 33,490,337
前期末支払資金残高(12)		1,858,006,980	980,332,303	877,674,677
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,848,646,980	1,004,462,640	844,184,340

事業活動計算書
(自)平成27年 4月 1日(至)平成28年 3月31日

第2号の1様式

(単位:円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動の増減	サービス活動収益計(1)	2,193,726,992	2,075,131,439	118,595,553
	サービス活動費用計(2)	2,120,981,658	2,002,813,145	118,168,513
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	72,745,334	72,318,294	427,040
サービス活動の増減	サービス活動外収益計(4)	17,916,156	29,459,345	△ 11,543,189
	サービス活動外費用計(5)	21,950,852	19,883,764	2,067,088
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 4,034,696	9,575,581	△ 13,610,277
経常増減差額(7)=(3)+(6)		68,710,638	81,893,875	△ 13,183,237
特別増減の部	特別収益計(8)	29,412,901	152,017,759	△ 122,604,858
	特別費用計(9)	29,552,202	152,090,997	△ 122,538,795
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 139,301	△ 73,238	△ 66,063
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		68,571,337	81,820,637	△ 13,249,300
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	2,258,774,832	2,101,454,195	157,320,637
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,327,346,169	2,183,274,832	144,071,337
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)	5,527,418	106,746,118	△ 101,218,700
	その他の積立金積立額(16)	31,527,418	31,246,118	281,300
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		2,301,346,169	2,258,774,832	42,571,337

貸借対照表
平成28年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,093,785,620	1,707,710,001	△ 613,924,381	流動負債	259,902,093	883,089,839	△ 623,187,746
固定資産	4,268,922,531	4,233,599,353	35,323,178	固定負債	940,248,253	894,704,542	45,543,711
基本財産	3,709,884,937	2,850,987,776	858,897,161	負債の部合計	1,200,150,346	1,777,794,381	△ 577,644,035
その他の固定資産	559,037,594	1,382,611,577	△ 823,573,983	純資産の部			
				基本金	318,317,305	318,317,305	0
				国庫補助金等特別積立金	1,295,039,691	1,364,568,196	△ 69,528,505
				その他の積立金	247,854,640	221,854,640	26,000,000
				次期繰越活動増減差額	2,301,346,169	2,258,774,832	42,571,337
				(うち当期活動増減差額)	68,571,337	81,820,637	△ 13,249,300
				純資産の部合計	4,162,557,805	4,163,514,973	△ 957,168
資産の部合計	5,362,708,151	5,941,309,354	△ 578,601,203	負債及び純資産の部合計	5,362,708,151	5,941,309,354	△ 578,601,203

※ 当決算書についての詳細はひかりの園ホームページにて掲載しています。(「<http://www.hikarinosono.or.jp>」又は検索サイトにて「ひかりの園」で検索してください。)

社会福祉法人ひかりの園理事・評議員のご紹介

任期 平成27年4月1日～平成29年3月31日

理事長 川島順三
理事 上滝憲夫
理事 吉崎敬次
理事 和田三男
理事 吉野台二
理事 松井典夫

理事 太田敏明
理事 山中康義
理事 高木誠一
監事 西塚紀男
監事 水谷耕次
評議員 秋山正和

評議員 久木山充郎
評議員 林ノ内憲弘
評議員 坂田登代子
評議員 山本浩之
評議員 柘植 茂
評議員 深見 誠

評議員 松本知子
評議員 栗本昌紀
評議員 佐藤三四二
評議員 野畑雅弘
評議員 鈴木秀明

後援会会員のご紹介

- ・株式会社飯尾建築設計
- ・株式会社大建
- ・靴のマルケイ
- ・大学産業株式会社
- ・有限会社山三商事
- ・フジ産業株式会社 名古屋本部
- ・有限会社ヨコヤマ
- ・有限会社西松衣料

平成28年度 永年勤続表彰者

第二 静光園
なごみの家

石原喜美代

琴村 曜子

杉浦 正祖

竹内 利伸

西村 伍男

大木 美子

尾嶋 有香

中里 げ子

西山 ユキ子

藤田 友里

仲秋 茂美

甲斐 敬

中村 ゆき

市川

静光園

10年

浜松協働学舎 長谷いずみ

ねあらい学園 中島富美枝

第二 静光園

本田 恵子

静光園

20年

第三 静光園

清水 靖志

第二 静光園

柏原 栄作

矢田 実男

内山 有司

児玉 房子

柄澤 はるみ

静光園

30年

浜松協働学舎 高木 誠一

40年

浜松協働学舎

花田 亜弥

野田 健太郎

藤井 紀代美

鈴木 健太

井口 徳子

横田 美佐子

河合 由紀子

鈴木 奈美江

宮地 由美子

中西 久美

内山 さとみ

大岩 葉子

松下 和代

青木 ひさ

鈴木 はるみ

蟹江 洋子

井上 和江

鈴木 洋子

加藤 照美

内山 真由美

足立 恵美子

ねあらい学園

松原 順子

斉藤 紀子

加藤 ゆきえ

鈴木 博子

嵯峨 清香

山名 とも子

平出 孝

和田 ゆかり

第三 静光園

10年

癒しの音色

音工房 小林 聡

私が初めて第三静光園に伺ったのは、音楽大学時代の介護実習でお世話になった時です。その後、26歳になって東京から浜松に帰ってきた時に、実習でお世話になったお返しをしないと、思ったので、そこから毎月慰問演奏に伺わせて頂いています。私はフルートを演奏していますが、それ以外にオーボエ、トロンボーン、クラシックギターという編成で演奏をしています。音楽器は全員武蔵野音楽大学を卒業している同窓生、クラシックギターの方はご自身でクラシックギターを製作している製作家であり演奏者の方です。

第三静光園に伺うようになって今年の4月で丸10年、月日の経つのは早いものです。音楽は「聴いている方に楽しんで頂く」ものだと思っていますが、いつもご利用者の方が笑顔で聴いてくださるので、演奏をしているこちらも幸せな気持ちになります。このボランティアの慰問演奏はまだ10年しかしていないので本質的なところというのは自分でも理解出来ないと思っています。でも、もしかしたら老人ホームでのボランティア活動というのは、ご利用者の皆様も笑顔になって頂くことももちろんですが、それ以上にボランティア

活動をしているこちらがご利用者の皆様から元気をもらっているのだらうな、と感じるようになってきました。以前読んだ本で「愛とは与えて頂くということ」と書いてありまして、私たちの場合は、ご利用者の皆様に演奏を聴いて頂くことが「与える」ということ。そして、ご利用者の皆様の笑顔で元気が幸せというものを「頂いている」と思っています。演奏している私たちの方がご利用者の皆様から何倍もの「愛」を頂いています。

第三静光園での慰問演奏を10年、毎月やらせて頂いているのは、「楽しいから」というのが一番大きな理由です。園長を始め素晴らしいスタッフの皆様と素敵なご利用者の皆様の前で演奏出来る時間を頂いていることが、私たちにとってはとても楽しく幸せな時間です。音楽を通じてご利用者の皆様に少しでも楽しい時間を過ごして頂ければ、音楽をやっている私たちにとってこれ以上幸せな



ことはありません。今年の5月から11年目になりますが、今までと変わらず皆様に演奏を届けさせて頂きたいと思っています。



寄付

小塩報恩会様より助成金をいただき紙折り機を購入いたしました

根洗作業所で請け負っているダイレクトメールの紙折り作業において使用させていただいております。作業の効率も上がりご利用者、職員一同大変助かっています。今後も大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



静光園『テント寄贈』

消防設備や防災用品でお世話になっている(有)浜一防災設備様より、テントを寄贈していただきました。災害時はもちろんのこと防災訓練や行事でも活用し、大切に使用させていただきたいと思います。ありがとうございました。



社会福祉法人ひかりの園は理念と目的、そして社会人としてのマナーを大切にします。

この度社会福祉法人ひかりの園は、「社会福祉法人ひかりの園の理念と目的」というリーフレットを作成しました。この理念と目的を、もう一度確認して、業務に活かしていきたいという主旨を持っています。

また、法人内の研修にてビジネスマナーを題材とした研修も行っております。職員の資質向上、利用者の人権擁護、職員間のトラブル特にセクハラ、パワハラなどといった問題を引き起こす要因として、言葉遣いの悪さ、馴れ合い、法人の理念などの欠落が考えられるからです。

当法人は常に初心を忘れないよう研修等を通じて対応していきたいと思っています。

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい

引用原典 ローマの信徒への手紙 12章 15節

- 1 ひとりひとりの尊厳を大切にするために
ひとりひとりの生命と尊厳を大切に、利用者主体と権利擁護にむかっていることを大切にします。
- 2 誰もが住みやすい社会をつくるために
住み慣れた地域で安心して暮らすために、施設からお年寄りまで、それぞれのライフステージに寄りながら継続した総合的福祉提供をいたします。
誰もが住みやすい社会をつくるために地域の人たちと手を結び、すべての人が住みやすい福祉社会づくりに参画します。
- 3 安心して暮らす場をつくるために
人の暮らしには安全と平穏がなにより大切です。日々を安心して過ごしていただける暮らしの場、活動の場をつります。
- 4 専門的な支援も提供するために
児童、障害者、高齢者それぞれの、ひとりひとりのニーズに即した専門的な療育、生活支援、介護、救済支援を実施します。



平成27年度 苦情内容等施設別報告

◎苦情(要望・提案等を含む) 受付状況(H27年4月1日～H28年3月31日)

内容	静光園	第二静光園	第三静光園	根洗寮	根洗作業所(ラポール)	青葉の家(こもれび)	すてっぴ(ぱれっと)	工房めい	工房ゆう(コムニオ)	まど	根洗学園	たつく
説明・情報提供不足		2	1	4	1		1	2		1	4	0
手続きの方法の不明												
サービスの内容	3	2	4	6		4	2		1(ゆう)	1		
職員の言葉・態度			3	3	2					1	3	0
権利侵害	2		1	3		1	1					
被害・損害				1							2	0
利用者間のトラブル		2		1	2			1				0
環境の問題			1									
その他												
合計	5	6	10	18	5	5	4	3	1	3	9	0

第二静光園 苦情・相談等の報告

12月2日 懇談会にて

トイレの暖房便座の電気を誰かが止めてしまうようですが

回答…通常職員が止めてしまうことはありません。何かの拍子にスイッチに当たっているのかもしれませんが。ご利用者の皆さんも便座スイッチにはご注意くださいますようお願いいたします。

全国で 認められたソフト食

第三静光園管理栄養士 名倉利美

2年ほど前からソフト食の導入を始めたことは「ともに第60号」でも取り上げていただきましたが、今年度より本格的にミキサー食からソフト食への移行を始めました。また、去る3月19・20日に三重県津市で開催された「第8回呼吸ケアと嚥下ケア学会」に、日々の施設での取組みを発表できたらしい昨秋応募した「季節のキッシュランチプレート」が優秀賞を頂き、当日皆さんの前で発表することができました。

このレシピを考えたきっかけは、入居者の方々とのお話の中で、「私はよくランチに出かけていたわ」とおっしゃる方が確実に増えてきていると感じたことです。そこで、キッ



シュをメインとした洋食のランチをイメージして作ってみました。私たちもそうですが、いつもと違う見た目や雰囲気、食器だけでも食欲はアップするものです。当時、そのような気分で作られていた頃を思い出していただけたらという思いが込められています。

工夫した点は、さつまいも・柿・カボチャなど、季節の旬の食材を使い、テクスチャーの異なる副食を組み合わせることで、スムーズに嚥下できるようにした点です。それぞれの食品で持っている性質が違うので、食品に合ったゲル化剤を使い、施設でいつも「パン粥」を作るのに使っている「パン粥ミックス」をキッシュのタルト生地を使うなどして、このランチで十分なエネルギーが摂取できるように栄養バランスも考慮しました。

第三静光園では入居されているほとんどの方々がターミナル期（最期を迎えるまでの期間）まで施設で過ごすことを希望されています。そのようなターミナル期の介護では食事も大切ですが、水

季節の"キッシュ"ランチプレート



特別養護老人ホーム第三静光園 管理栄養士 名倉利美

分摂取が特に重要になってきます。ひとさじの水をどのようなかたちで摂り入れるのがベストなのかを検討し実践した結果、「一口飲めたよ、いろいろ試してくれてありがとう」と喜んでくださったご家族がありました。ターミナル期の介護は「今の暮らし」の延長線上にあるものなので、今を大切に、状態が大きく低下してしまう前に対応していけるよう工夫を重ねていきたいと思っています。

今回の発表を通して、他の病院や施設での嚥下食だけでなく、医療面や在宅での対応、リハビリなど、取り組む姿勢も学ぶことができました。



私たち、ひかりの園の職員です。



たっく
川崎泰代

子ども発達支援センターたっくで「どんぐりグループ」を担当しています。どんぐりグループは、この春入園してきた子ども達のクラスです。子ども達の好きな絵本と一緒に読んだり、歌を歌ったり、たっぷりあそんで、楽しさを共有しながら、コミュニケーションを築くことを大切にしています。

日々子ども達と関わる中で心がけていることは、「子どもの良い所、好きなことを知る」「子どもの目線で物事を見る」ことです。子ども達の「楽しい笑顔」、苦手なことを一緒にチャレンジできた時の「がんばった顔」「達成感の顔」等毎日違う表情を見せてくれる子ども達に活力をもらっています。

これからも、いろいろな経験を子ども達と一緒に積み重ねていきたいと思っています。



工房めい
松永明子

こんにちは。工房めい 松永明子です。

大学を卒業し、入舎して早15年になります。根洗寮、グループホームを経て、現在に至っています。

好きな気持ちを「好き!」と素直に言えますか? ご利用者の「好き」の表現の仕方は様々で、「好き」とストレートに伝える人もいれば、正反対の「嫌い」と変化球で伝える人も。この、変化球をどうやって受け止めるか、これが今の私の課題です。

気持ちを理解する為には、発信者と受信者のチャンネルが合わなくては伝わりません。チャンネルを合わせる為には、相手を良く知らなくてはなりません。相手を知る為には、あれこれ手を尽くします。素直な表現で気持ちを伝えられたらどんなに楽だろうと思いますが、どうしても変化球になってしまうなら仕方ありません。どんな変化球でも、幅の広いチャンネルで受け止められる心の広い職員になりたいと日々努力です。



第二静光園
石原喜美代

私は開園当時、寮母として約3年勤めておりましたが、出産を機に退職し縁があり再び第二静光園の厨房で調理員として働くことになりました。今年で10年目を迎えます。私が日頃心掛けていることは、ご利用者が美味しいと思って食べて頂くことです。一品一品心を込めて作っています。大きな鍋で、大きなしゃもじを持ち、煮たり焼いたり炒めたり、細かく切ったり、捏ねたり丸めたりと工夫して用意しています。園では食事の前には、毎回嚙下体操、昼食時には全員揃って「いただきます」「ごちそうさまでした」と声を掛けています。

一日のうちで一回は、皆さん揃って食前、食後の声掛けをすること、とても良い習慣だと思います。私はこれからもご利用者から「美味しかったよ」と言ってもらえるように食事を提供していきたいと思っています。



支援のワンポイント

居宅介護支援事業所 相談窓口について

高齢者の介護や生活支援のご相談をお受けしています。介護のこと、認知症のこと、介護保険のことなど、高齢者のことなら何でも気軽に相談できるところです。

居宅介護支援事業所では介護の専門知識を持った介護支援専門員(ケアマネジャー)が、親身になってお話を伺い、介護サービスの紹介や介護保険の申請代行を行っています。そして、介護保険の利用に必要な居宅介護サービス計画(ケアプラン)をご本人・ご家族と伴に作成し、可能な限り住み慣れた家や地域で安心して暮して行けるようにサポートしています。

介護保険がスタートして16年、介護サービスは身近なものになっていき一方で、地域の高齢化で高齢者の一人暮らしや世帯の高齢化などの問題は増えています。「介護がもっと必要になったら介護保険のお世話になろう」と頑張られている方も多いと思いますが、介護保険は“介護を増やさせないため”のものでもあります。元気に安心して在宅生活が過ごせるように、お困りになる前のご相談をお奨めします。もちろんお困りの方やどうして良いか分からないという方のご相談いただければ、一緒に考えさせていただきます。

介護に疲れてしまう前にぜひお気軽にご相談ください。



社会福祉法人 ひかりの園の概要

理事長 川島順三

法人本部 事務局長 太田敏明

〒433-8108 浜松市北区根洗町 681-5

TEL(053)437-8289 FAX(053)430-0819 Eメール info@hikarinosono.or.jp



ひかりの園ホームページ

<http://www.hikarinosono.or.jp/>

特別養護老人ホーム 静光園 園長 山中康義 ☎ 053-445-1300	養護老人ホーム 第二静光園 園長 佐藤三四二 ☎ 053-428-3128	特別養護老人ホーム 第三静光園 園長 栗本昌紀 ☎ 053-437-8288	小規模多機能型居宅介護事業 なごみの家 管理者 鈴木佐知子 ☎ 053-445-1753	
児童発達支援センター 浜松市根洗学園 園長 松本知子 ☎ 053-436-9318	子ども発達センター たつく 園長 松本知子 ☎ 053-485-6122	生活介護 根洗作業所 所長 深見 誠 ☎ 053-436-5529	生活介護 青葉の家 所長 犬塚 淳 ☎ 053-570-1700	グループホーム コムニオ湖東 寮長 鈴木秀明 ☎ 053-485-4600
生活介護 工房めい 所長 鈴木秀明 ☎ 053-430-4710	生活介護 工房ゆう 所長 鈴木秀明 ☎ 053-570-1310	障害者支援施設 浜松協働学舎根洗寮 寮長 高木誠一 ☎ 053-430-0596	グループホーム ラポール根洗 寮長 深見 誠 ☎ 053-420-1325	手作り陶器・手作りクッキー 焼きたてパンのお店 しまうま倶楽部
グループホーム すてっぷ・ほっぷ 寮長 大橋正季 ☎ 053-570-1702	グループホーム こもれび 寮長 犬塚 淳 ☎ 053-439-6800	グループホーム ぱれっと 寮長 高木誠一 ☎ 053-420-0250	相談支援事業所 まど 寮長 高木誠一 ☎ 053-570-1312	第二青葉の家併設店舗 三方原霊園バス停の東側です。 ☎ 053-439-8235

編集後記



水野広美

4/14熊本では大きな地震にみまわれました。甚大な被害は目を覆うばかりのものでしたが、その中に皆が持ち寄った野菜で、カレーを作っている映像が映し出された時には「これぞ日本人の助け合いの精神だ!」と嬉しく思いました。今、私達のご利用者と向き合っています。支援の必要なご利用者の手となり足となり支えていきたいと思ひます。